

平成26年度

事業報告書

自：平成26年4月1日
至：平成27年3月31日

〒516-0074 三重県伊勢市本町16番2号
公益社団法人伊勢市観光協会
会長 濱田典保

公益社団法人伊勢市観光協会平成26年度事業報告

平成26年度、当協会は御遷宮事業に対し、引き続き御遷宮対策委員会を通じて参画し重要民俗行事の遂行の一端を担いました。そして年度末までに第62回神宮式年遷宮を締め括る、神宮別宮3社のお白石持行事が無事斎行されました。

平成26年度はポスト遷宮後最初の年度であり「平常回帰」の1年でありました。神宮参拝客数だけを見ると、前年度の1420万人から1100万人と大きな「減少」となりましたが、遷宮年であった平成25年度は遷宮効果による「特別状態」であったことを考慮すると、「減少」ではなく「回帰」であったと考えます。遷宮後はある程度のマイナスは予想されるものの、北陸新幹線開通など外的マイナス要因が増え続ければ、遷宮効果が短期間で予想を下回って途切れてしまうことも考えられます。

当協会は遷宮で高まった伊勢の認知度を維持し、リピート客などの増加を果たすべく以下のように既存の事業である情報発信とおもてなしを更に充実させ、新たな事業も展開させました。

広報宣伝におきましては、青年部の伊勢のファンクラブ事業やマスコットキャラクター事業が新規に始められ、情報発信を新たな切り口で開始しております。当会ホームページではインターネット経由での情報発信の更なる充実が図られました。収益事業とリンクした観光PR事業では首都圏を中心に出展を果たし、情報発信の一環として伊勢の物産を販売しました。さらに観光御師、観光大使事業では引き続き口コミによる情報発信を推進しました。

誘致接遇におきましては、伊勢市より観光案内所を受託運営し伊勢観光の「玄関口」でのおもてなしを続けてまいりました。レンタサイクル事業においては、新たな可能性を模索するための事業として新拠点での実証実験を行いました。外国人観光客誘致においては台湾と香港の現地PRも行い、インバウンド対策において新たな展開を迎えました。伊勢でのイベントにつきましても、春まつりや越年行事などの共催事業、冬至祭などの独自事業、神嘗奉祝祭など地域のイベントへの協力を行ないました。

収益事業においては物品販売事業などの充実で協会の収入増を目指しました。本部事業としては中期政策検討部会を立ち上げ、協会運営の方向性などを検討しました。

当協会としては遷宮の賑わいが一過性のものにならぬように次へと繋げていかなければなりません。そのためにはインバウンドや広域連携などに更に注力し、情報発信、おもてなしなどの事業を続けていきます。

会員の皆様のご指導とご協力を宜しくお願いいたします。

なお、具体的な事業内容は次ページより。

<公益目的事業—旅客誘致事業>

1 広報宣伝事業(情報発信部会、青年部、事務局)

① インターネットによる情報の発信(IT委員会、事務局)

協会のHP(ホームページ)におきましては、見やすさと使いやすさ、情報の充実を図り、そして伊勢市における観光情報ネットワークを活用し、観光資源、観光スポット、行事、イベントなどの情報を効果的に提供した。

8地区の方々をお願いしているブログは、様々な伊勢の「旬」な情報を提供している。(ブログ 22,517 ページビュー数/年)

ホームページアクセス(ページビュー)数は、11,391,096件(前年度14,318,277件)、1日平均31,208件(前年度39,228件)と約20%減少となった。ページビューをアクセス数で割った1回あたりの閲覧ページ数は6ページとなっている。メールマガジン登録会員数(前年度915人)については、930人と微増となっている。

情報発信事業としての「伊勢乃国発ええじゃないか便」に関しては、インターネット通販と全国各地での観光PRと共に観光物産展を展開。併せて首都圏のショッピングモールや大手スーパーなどでの観光PRと同時に観光物産展も実施した。

② 紙媒体による情報発信(パンフレット/リーフレット)

紙媒体として情報発信を担うパンフレット/リーフレットにおいては、行政と協働し10種類の着地型/発地型の観光パンフレットを作成し、観光案内所等で配布をしている。

No	事業パンフレット名	当初数量	最終数量	備考欄
1	ええじゃないかお伊勢さん	25,000	0	総合パンフ
2	ええじゃないかお伊勢さん概要版	60,000	60,000	総合パンフ(概要)
3	ええじゃないかお伊勢さん外国語版	10,000	15,000	総合パンフ(外語)
4	二見浦	10,000	10,000	二見リーフレット
5	伊勢の四季報	45,000	28,000	情報紙
6	市内 Map(てくてく)	200,000	200,000	基本地図
7	グルメマップ	20,000	0	お食事マップ
8	Map Of Ise	5,000	0	英語市内地図
9	ポケナビ	45,000	50,000	ポケットリーフレット
10	伊勢うどんマップ	10,000	12,000	お食事マップ
11	グルメカフェマップ	0	10,000	お食事マップ

※7 グルメマップはカフェマップと統合して 11 グルメカフェマップに変更

③ 伊勢市観光大使及び伊勢市観光御師（御師委員会）

首都圏における情報発信を円滑且つ効果的に進めていく為に、協会は観光大使・観光御師制度を設けている。現在、下記の方々に委嘱をさせて頂いている。

伊勢観光大使並びに観光御師名簿

	所 属	役 職	氏 名
観 光 大 使	株式会社 シスメックス		野口 みずき 氏
	ファンタシウム		楠田 枝里子 氏
	トゥーフロント		夏樹 陽子 氏
観 光 御 師	株式会社ジェイティービー (元会長・社長)	相談役	船山 龍二 氏
	横浜市立大学 (近畿日本ツーリスト株式会社 元社長) (岡三興業株式会社 元代表取締役社長)	客員教授	太田 孝 氏※
	公益社団法人日本観光振興協会	理事長	見並 陽一 氏
	帝京平成大学 観光経営学科	教授	寺前 秀一 氏
	株式会社びゅうトラベルサービス (株式会社日本旅行 元社長・会長)	顧問	金井 耿 氏
	三井住友信託銀行株式会社	特別顧問	村上 仁志 氏
	東勢会/瑞泉古酒の会 (セコム株式会社 元専務取締役)	会長	佐々木 信行 氏
	(澁澤倉庫株式会社 元社長・会長)		北村 敏夫 氏

※太田孝御師におかれましては平成27年1月19日に御逝去されました。伊勢観光御師制度の黎明期よりご尽力を頂き、学問として「伊勢への修学旅行」を研究されておられました。ここに長年の功績に対し感謝の意を表すると共に御冥福をお祈りいたします。

④ 大都市圏誘致事業（全体事業）

1月28日に東京において、青年部が中心となり三重県観光・記者発表会及び交流会（メディア交流会）へ参加、観光関係者、報道関係者、地元自治体等に対し旅客誘致説明、観光パンフレットの配布や伊勢名物のお菓子によるPRを行った。

⑤ 外国人観光客誘致事業 伊勢市招聘メディアツアー（事務局）

伊勢市との協働で9月4日～5日の二日間、ヨーロッパやアジアなど9カ国のメディアを伊勢に招聘しメディアツアーを行なった。神宮を中心においた「本当の日本」に触れていただき、記事作成による伊勢の情報発信をお願いした。

⑥ 外国人観光客誘致事業(情報発信部会、青年部)

以下の2つの海外PRをはじめとする事業を実施した。

・台湾ITFへの参加 (平成11月7日～11月9日)

台湾台北市で行なわれた『ITF 台北国際旅展』へ参加。三重県との協働し、三重県ブースで伊勢の観光PRを行なった。60カ国以上が出展する大きな国際トラベルフェアで来場者は4日間で凡そ33万人。台湾の人々の旅行熱は高く、さらに日本は人気の目的地ということもあり、三重県のブースにも詳しい説明を求める人やパンフレットを求める人で大変賑わった。

平成27年度も海外のターゲットとして継続的にPRを続ける。

・香港観光PR事業 (平成1月7日～1月13日)

香港そごうで開催された『中部フェア』に青年部がメインとなり出展。協会としては初めて海外での物産展を開催した。市役所と協働し地元の旅行会社へのセールスも行なった。チラシやパンフレットも配布したが、一見はしてもらえないものの持ち帰りをせず、捨てられてしまうケースが多かった。情報発信のやり方とツールに関しては、お国別で考えていく必要がある。

2 誘致接遇事業

① 観光案内所事業(事務局)

外宮前、宇治山田駅、伊勢市駅、宇治浦田及び二見浦観光案内所について

案内所実績表

	外宮前	宇治山田駅	伊勢市駅	宇治浦田	二見浦	合計
平成26度 (外国人)	84,555 人 (1,015 人)	35,768 人 (728 人)	68,199 人 (2,213 人)	62,532 人 (445 人)	9,421 人 (238 人)	260,475 人 (4,639 人)
平成25年度 (外国人)	122,010 人 (1,127 人)	66,333 人 (746 人)	88,413 人 (2,439 人)	56,873 人 (242 人)	11,009 人 (248 人)	344,638 人 (4,802 人)
対前年比	△69.30%	△53.92%	△77.13%	109.95%	△85.57%	△75.57%
(外国人)	△90.06%	△97.58%	△90.73%	183.88%	△95.96%	△96.60%

平成26年度は、遷宮後ということで全体としてみると対前年比約25%の減となった。宇治浦田の利用者数が増加していることに関しては、平成25年度はお白石持行事などで駐車場利用が制限されていたことなどが増加した要因と考えます。

② 手荷物事業(事務局)

来勢されるお客様へのさらなる便宜を図るために伊勢市駅と宇治山田駅において手荷物事業を実施しました。

手荷物事業月別個数実績表

①伊勢市駅

	手荷物預かり			ホテル配送		
	H26	H25	増減	H26	H25	増減
4月	1,897	-	1,897	1,850	-	1,850
5月	3,561	-	3,561	3,022	-	3,022
6月	1,749	-	1,749	2,093	-	2,093
7月	1,869	383	1,486	1,996	285	1,711
8月	2,857	6,542	▲ 3,685	2,959	1,025	1,934
9月	3,252	7,662	▲ 4,410	3,127	1,525	1,602
10月	2,655	10,863	▲ 8,208	2,854	1,653	1,201
11月	4,331	12,521	▲ 8,190	3,551	1,864	1,687
12月	2,317	5,892	▲ 3,575	1,795	833	962
1月	1,767	3,287	▲ 1,520	1,430	707	723
2月	1,551	2,333	▲ 782	1,513	621	892
3月	2,825	4,602	▲ 1,777	2,660	1,128	1,532
合計	30,631	54,085	▲ 23,454	28,850	9,641	19,209

前年度が遷宮年ということで減少傾向が否めないが、下げ幅は予測していたものより少なくなりました。鉄道会社や旅行会社とのタイアップが一定の効果を上げているものと考えます。手荷物ホテル配送においては大幅な増加が見られました。伊勢市駅前が整備されたことや遷宮の出店ラッシュにより外宮参道の魅力が向上し乗降客が増加したことが理由の一つだと推測できます。

②宇治山田駅

	手荷物預かり			ホテル配送		
	H26	H25	増減	H26	H25	増減
4月	326	-	326	589	-	589
5月	528	-	528	909	-	909
6月	434	-	434	495	-	495
7月	412	-	412	577	-	577
8月	405	-	405	855	-	855
9月	408	-	408	787	-	787
10月	369	16	353	766	2,513	▲ 1,747
11月	566	-	566	970	2,864	▲ 1,894
12月	296	-	296	561	2,054	▲ 1,493
1月	359	-	359	511	1,460	▲ 949
2月	368	-	368	481	1,475	▲ 994
3月	513	-	513	806	2,416	▲ 1,610
合計	4,984	16	4,968	8,307	12,782	▲ 4,475

こちら前年度が遷宮年ということで減少傾向が否めないが下げ幅は予測していたものより少なくなりました。手荷物預り部門においては大幅な増加が見られましたが、これは手荷物預かりが 26 年度スタートであったことが理由となっています。ホテル配送においては近鉄利用客が伊勢市駅での乗降が増加したことも減少要因であると推測します。※手荷物預かりの平成 25 年度 10 月は試験的に運用した

③ 「お伊勢さん観光ガイドの会」

(お伊勢さん観光ガイドの会運営委員会、おもてなし行事部)

外宮前観光案内所において、神宮のガイド「お伊勢さん観光ガイドの会」が常駐し、日々観光客のご案内に務めている。現在の会員数は 47 名。本年度のガイド件数は 3,771 件(前年度 4,739 件)で、11,981 人(前年度 17,048 人)の観光客を案内した。件数ベースで約 80%と減少となった。遷宮後ということで参拝客の全体数が下がっていることが要因の一つと考えております。

	案内件数	案内人数	件数 対前年比
H26	3,771	11,981	△80%
H25	4,739	17,048	150%
H24	3,153	11,307	106%
H23	2,961	10,217	110%

本会においては多数のメディア取材にも協力しており、情報発信の一翼も担っている。伊勢志摩学生団体誘致委員会へも修学旅行へのガイド協力も積極的に行なっている。

さらに、県のボランティア組織にも属し活動をするなど、他の団体等へのガイド協力や、講演などへの講師としての派遣などの協力も行っている。

④ レンタルサイクル事業(事務局、青年部)

30 台の自転車(外宮前 10 台、宇治山田駅 5 台、伊勢市駅 15 台)を維持管理し、運用している。本年度貸出件数は 3,690 台(外宮前案内所 1,490 台、宇治山田駅案内所 638 台、伊勢市駅 1,562 台)である。前年度 4,606 台から 80.11%の減少となった。要因としては前年度が遷宮年であったことが考えられる。

今年度は青年部が主体となり、パーク&サイクルライドの実証実験を伊勢市の協力の下イオン伊勢店で実施し、新たな貸出し場所や手法を模索した。

【月別レンタサイクル利用者数表】

		外宮前 観光案内所	宇治山田駅 観光案内所	手荷物 預かり所	計
年	月	台数	台数	台数	
H26	4月	103	65	118	286
	5月	175	74	149	398
	6月	74	40	96	210
	7月	76	42	124	242
	8月	151	62	183	396
	9月	220	78	154	452
	10月	126	51	116	293
	11月	135	57	126	318
	12月	100	43	98	241
H27	1月	111	36	121	268
	2月	83	39	104	226
	3月	136	51	173	360
合計		1,490	638	1,562	3,690
<H25実績>		2,367	1,164	1,075	4,606

⑤ 御遷宮対策事業(おもてなし行事部、事務局)

平成 26 年度も御遷宮対策委員会の一員として、以下の様に別宮お白石持行事や広報活動に協力しました。

<別宮お白石持行事日程>

- ・月読宮 平成 26 年 9 月 28 日
- ・倭姫宮 平成 26 年 11 月 30 日
- ・月夜見宮 平成 27 年 2 月 22 日

⑥ 公益社団法人伊勢志摩観光コンベンションへ機構への協力

- ・伊勢志摩学生団体誘致委員会(事務局)

伊勢志摩地区への修学旅行の誘致を行なう委員会へ参画し、体験学習発表会や伊勢市でのお出迎え等に協力した。

- ・伊勢志摩フィルムコミッション(事務局)

伊勢志摩地区でのテレビ取材や映画撮影等の誘致、撮影協力を行なう組織に参画し、情報の共有、撮影への協力等を行なった。遷宮ということで取材依頼が非常に多く、対応に苦慮する事態にまでなりました。

- ・伊勢志摩キャンペーン

伊勢志摩観光コンベンション機構の広域観光キャンペーンに協力。

⑧ 各種大会の接遇(事務局)

下記の各種大会に歓迎看板または四角塔の掲示を行った。

- ・神宮奉納社会人野球大会
- ・神宮奉納相撲大会
- ・全日本学生弓道選手権大会
- ・全日本学生対抗駅伝大会
- ・伊勢神宮新穀感謝祭
- ・お伊勢さんマラソン大会

3 観光イベント事業

① 春まつり(おもてなし行事部)

今年度は、4月1日から10日の期間に宮川堤にて開催。また、期間中には桜のライトアップをした。

「桜まつり」は4月5日に開催され、伊勢音頭など舞踊やフリーマーケットで賑わいを見せた。

② 第10回日本観光交流・伊勢会議及び第47回日本観光祈願祭(祈願祭実行委員会)

日本観光祈願祭は11月17日(月)に64名の参加を得て外宮にて開催、観光産業の健全な発展と旅行の安全を神宮へ祈願し、記念植樹を行った。

その後、いせ市民活動センターにて、国土交通省認定観光カリスマ 吉川真嗣氏の基調講演「自ら動いて切り拓け ～村上市民の地域活性化への挑戦～」を開催。約110名が聴講した。続いて開催の交流会には約50名が参加し、意見交換や懇親を行なった。

③ 二見浦海水浴場 浜開き式(おもてなし行事部)

7月5日(土)に、海の安全と海水浴場の安全を祈願する神事を、伝統ある二見浦海水浴場にて執り行った。

④ 神宮式年遷宮奉祝 第62回伊勢神宮奉納全国花火大会(おもてなし行事部)

7月19日(土)に開催された、今回は観客来場数約230,000人。協会は出務対応で本部対応、花火師対応、観客席対応などで協力。

⑤ 観月茶会(おもてなし行事部)

本年度は、9月8日(月)に開催された。お茶券500枚を配布し、神宮観月会にお越しになる皆様などに中秋の名月と共にお抹茶を楽しんでいただいた。

⑥ 第17回伊勢冬至祭(おもてなし行事部)

12月22日(月)。好天に恵まれ宇治橋の日の出を見に来られた方、先着約300名に冬至ぜんざいの振る舞いを行い、伊勢の冬至のおもてなしを体感していただいた。冬至祭に併せて、ゆず15Kg、かぼちゃ30kgを神宮へ奉納した。

- ⑦ 参宮木札の配布(外宮前観光案内所、事務局)
 国の補助事業「地方の元気再生事業」の一部として始まり、今年で7年目となる参宮木札事業に協力。外宮前の案内所においても配布を協力。(伊勢志摩キャンペーンのものと、参宮木札事業本体のものがある。)
- ⑧ 年越餅つき行事・年越餅の贈呈(おもてなし行事部)
 12月25日(木)、外宮衛士見張所付近において、猿田彦神社宮司様により神事を行うと共に、市長をはじめとする関係者で餅つきを実施、外宮に奉納するほか見学者に振るまいをした。
 また、12月31日(水)午後11時から元旦未明にかけて、外宮衛士見張所付近並びに内宮参集殿付近参道にて年越詣の参拝者に年越餅各4,000個を贈呈した。
- ⑨ 「伊勢楽市」事業への協力(事務局、青年部)
 本年度の伊勢楽市を、春季5月10日～11日(延べ約60,000人)、秋季11月1日～11月2日(延べ約50,000人)の2回開催し観光客を始め市内外からの多数の来場があった。伊勢志摩の産物にこだわり、観光客のみならず伊勢市民にも喜んでいただいている。各種団体のPRブースを配置するなど外宮前の活性化に貢献をした。

4 協会が協力した諸行事

本年度、下記行事に後援及び協賛した。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ・猿田彦神社御田祭及び七五三祭 | ・お伊勢さんマラソン大会 |
| ・倭姫宮春・秋の例大祭 | ・神宮奉納大相撲 |
| ・金剛証寺開山忌 | ・初午祭 |
| ・高柳夜店 | ・外宮さんゆかたで千人お参り |
| ・おかげ横丁夏まちまつり | ・伊勢の伝統の能楽まつり |
| ・二見大祭しめなわ曳 | ・来る福招き猫まつり |
| ・さるめ書道展 | ・鳥羽みなとまつり |
| ・初穂曳 | ・一色神社例祭奉納能 |
| ・伊勢まつり | ・おひなさまめぐり in 二見 |
| ・伊勢まつり菊花展 | ・伊勢薪能 |
| ・伊勢志摩 | ・その他 |
| 中日ウォーキング大会 | ※神宮篠島御幣鯛は悪天候により中止 |

5 市受託事業

① 観光案内所の運営

宇治山田駅構内案内所、伊勢市駅構内案内所、宇治浦田案内所、外宮前案内所、二見浦案内所において案内所員7名により案内業務をしている。二見浦案内所に関しては、二見旅館組合に委託。

※案内実績については「1広報宣伝事業 ④外宮前、宇治山田駅、伊勢市駅、宇治浦田及び二見浦案内所について」を参照

② 二見浦海水浴場

当協会においては、日本初の公認海水浴場である二見浦海水浴場の運営を伊勢市より受託運営している。

本年度の入り込みは、開催期間7月5日～8月31日の合計で、18,950人で対前年(16,240人)に比べ2,710人の増(116.68%)という結果でした。増加の要因としては前年度のお白石持行事参加者が二見に宿泊し海水浴客が激減していた部分の回復だと考えられます。

③ 伊勢市駅手荷物預かり所運営

伊勢市より受託運営(詳細は、2 誘致接遇事業 ②手荷物事業を参照)

6 青年部活動

① 伊勢のまち発展委員会

・ 観光マップ作成事業

前年度に作成したマップの修正・増刷と新たにカフェ(外宮、内宮編)伊勢茶マップを作成した。

26年度総発行部数	21,000部
たい焼きマップ	3,500部
ぱんじゅうマップ	3,500部
焼き鳥マップ	2,000部
うなぎマップ	2,000部
甘たれから揚げマップ	5,000部
寺巡りツアー	2,000部
新マップ	各1,000部

・ 観光マップWeb化事業

観光マップのWeb化を行った。

・ 伊勢の食文化事業

観光マップ作成の為に題材として利用すると共に、新たな食文化の調査も行った。

・ 青年部手帳の作成

3月100冊発行した。

- ・ 名簿の管理 新入会員の名簿の追加作業を行った。
- ・ 名刺の作成 役員の名刺作成を行った。
- ・ メーリングリストの管理 新入会員の追加等を行った。
- ・ ええじゃないか伊勢 青年部ページの作成を行った
- ・ 6月例会 「伊勢なのに寺巡りツアー～金剛證寺編～」 参加者12名
- ・ 9月例会 「研修視察～東京～」 参加者16名
- ・ 12月例会 「第17回 冬至祭」 参加者21名

② 伊勢おかげ委員会

- ・親睦会の開催（4月）
 - 4月15日（火） 場所:松尾観音寺【親会9名、青年部24名参加】
 - 青年部、青年部OB、親会理事との交流
- ・オープン委員会の開催（4月）
 - 4月22日（火） 場所:風餐亭【24名参加】【講師、市役所計4名参加】
 - 講演会・勉強会を行うことにより、伊勢市の観光知識・サービス等の向上を図り、会員同士の交流を深める。
- ・家族会の開催（8月）
 - 8月26日（火） 場所:御座白浜【大人20名、中学生2名、小学生15名参加】
 - 青年部、青年部OB、青年部・青年部OB家族との交流
- ・新年会の開催（1月）
 - 1月27日（火） 場所:二富士【61名参加】
 - 青年部、青年部OB、親会理事との交流
- ・会員拡大（随時）

③ 伊勢とこわか委員会

<観光PRキャラバン>

- ・4月18日（金）～20日（日） 大阪せんちゅうパル全国観光物産展（大阪）
- ・5月3日（土）博多どんたく港まつり観光物産展（博多）
- ・5月24日（土）ようこそお伊勢さんへキャンペーン
ヤフオクドーム観光PRイベント
- ・7月12日（土）～13日（日） 東京ソラマチ伊勢の観光PRイベント（東京）
- ・10月18日（土）～19日（日） たまプラーザ伊勢の観光PRイベント（横浜市）
- ・10月24日（金）～27日（月） 東急ストア伊勢フェア（首都圏）
- ・11月22日（土）～23日（日） うまいもん列車（大阪）
- ・平成27年1月28日（水） 平成27年三重県観光交流会（東京）

< マスコットキャラ事業 >

伊勢まいりんくんPR活動

- ・10月18日(土)～19日(日)たまプラーザ伊勢の観光PRイベント(横浜市)
- ・10月23日(木) 第10回理事会にてお披露目
- ・10月28日(火)青年部10月例会にてお披露目 メディア発表
- ・11月1日(土)～2日(日)伊勢楽市
- ・11月15日(土)～16日(日)観音さんの手づくり市と骨董市
- ・11月17日(月) 日本観光祈願祭
- ・12月6日(土)～7日(日)お伊勢さんマラソン
- ・11月22日(土)～23日(日)うまいもん列車 (大阪)
- ・平成27年1月28日(水) 平成27年三重県観光交流会 (東京)
- ・平成27年3月8日(日)『伊勢MYりんに乗って参って』
- ・平成27年3月21日(土)ピカチュウ電気バス
スタンプラリーオープニングイベント
- ・平成27年3月26日(木)都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会
開会式

< レンタサイクル事業 >

- ・3月8日(日) サイクルフォトイベント
『伊勢Myりんに乗って参って』実施 参加者 106名

< 伊勢のファンクラブ事業 >

- ・PR イベントにて受付申し込み(東京ソラマチ、たまプラーザ)
- ・FAX 及び伊勢のファンクラブ Web サイトにて入会申し込みが可能
- ・会報発行 3回(秋号、冬号、春・初夏号)
- ・会員数 349名(2015年3月末時点)

< 担当例会月 >

- ・7月例会 講演 & ワークショップ (講師:野口あゆみ氏)
- ・11月例会 講演 & 意見交換会 (講師:五十嵐正道氏)
- ・2月オープン例会 講演 (講師:山中一孝氏, 木造隆誠氏)

② 楽市実行委員会への協力

青年部として年2回楽市開催協力を行なった。

<収益目的事業—賃貸事業>

- ・ 伊勢市駅前ビル 鉄筋 3 階建て
- ・ 風餐亭 1F 研修室

伊勢市駅前ビルを賃貸物件として運用、風餐亭1F 研修室は貸し会議室として運用している

<収益目的事業—物品販売事業>

「伊勢乃国発ええじゃないか便」に関しては、インターネット通販と全国各地での観光物産販売を展開。情報発信という目的において非常に有効な手段と考える。協会のキャラクターを使用したオリジナルグッズも数種類販売し好評を得た

平成 26 年度は 7,133,649 円の総売り上げがあり、伊勢の特産品を広く知らしめると共に、伊勢への誘客 PR を果たした。

* 平成 26 年度 県外観光 PR 実績 *

- 4 月 18 日～20 日 大阪せんちゅうパル全国観光物産展
- 5 月 3 日 博多どんたく港まつり観光物産展
- 5 月 24 日 ようこそお伊勢さんキャンペーン ヤフオクドーム観光 PR イベント
- 7 月 12 日～13 日 東京ソラマチ伊勢の観光PRイベント
- 10 月 18 日～19 日 たまプラーザ伊勢の観光PRイベント
- 10 月 24 日～27 日 東急ストア伊勢フェア ※商品のみ送付
- 11 月 22 日 三重県民大縁会 サンアリーナ
- 11 月 22 日～23 日 うまいもん列車 大阪上本町駅
- 12 月 20 日～21 日 WAKKA 池袋

27 年

- 1 月 7 日～13 日 香港そごう観光PRイベント
- 3 月 11 日～12 日 札幌市伊勢の観光物産展

<収益目的事業—その他(会員互助事業)>

- ① 広報誌「ええじゃないか伊勢」の発行(情報発信部会、総務委員会、青年部)
情報発信部会及び青年部総務委員会の共同会議による会員広報誌として第 31 号を 6 月 2 日に 500 部発行した。

7 その他

なし

以上